


No.68

2024 年
7 月 1 日

 その人らしくを大切に
 社会福祉法人
 すこやか福祉会



住みなれたまちで



5 年ぶりに開催 すこやか祭り

5 年ぶりに行われた、すこやか福祉会を支援する会主催のすこやか祭り。

春真っ盛りの 5 月 26 日の日曜日。晴天に恵まれ、にこやかな入所者や地域の参加者の皆さんの笑顔が弾けるなかで開かれました。準備のため実行委員の皆さんが初めて集まったのは、まだ寒さの厳しい冬の最中。初めての職員も多く、ちよっぴり心配そうな顔もあるなかで、ベテラン職員の指示のもとで準備が進められました。

すこやか祭りの地域への宣伝、バザー用品の値付け、会場準備の手配など、やらなくてはならないことは沢山ありました。バザー用品の集まり方も最初は心配がありました。寄贈してくれる方々への浸透が深まる中で、品数が急速に増えて、実行委員の心配顔が笑顔に変わりました。

お忙しいなか会場へ足を運んでくださった入所者の家族や地域の皆さん、実行委員やボランティアの皆さんに、心からの感謝を申し上げてお礼の言葉と致します。

すこやか福祉会を支援する会会長 伊藤俊夫



バザー開始前の行列



バザー会場の様子



社会福祉法人すこやか福祉会 2023年度 決算報告

(自)2023 年 4 月 1 日 (至)2024 年 3 月 31 日

○貸借対照表(資産の状況)

単位:千円

科目	今年度末	前年度末	増減額
資産	4,625,752	4,305,519	+320,234
負債	1,761,489	1,614,344	+147,146
純資産	2,864,263	2,691,175	+173,088

【貸借対照表(資産の状況)】

2023 年度末の現預金残高は約 4 億 9000 万円で、前年度末よりも約 4500 万円増加し、サービス活動費用合計からみた現預金残高の月商倍率(現預金対事業活動支出比率)は 1.69 倍となり、2022 年度末の 1.57 倍より 0.12 増加しました。

短期的な支払能力指標の流動比率(流動資産÷流動負債)は 221%でした。

資産合計から負債合計を除いた差引純資産が前年度より約 1 億 7000 万円増加し、28 億 6000 万円となりました。

【資金収支計算書】

予算は年度末に確認した補正予算のため、決算との差額はほとんどないのですが、2023 年度は事業活動の収入で 1100 万円、支出で 1400 万円の差異が生じ、日常の事業活動に関わる事業活動資金収支差額は 2022 年度よりも約 2500 万円増加し約 1500 万円となりました。

当期末支払資金残高は、前年度 6 億 8000 万円より約 500 万円増加し、6 億 8500 万円となりました。

【事業活動計算書】

11 月に東京さくら福祉会を吸収合併し、事業所数が増加しましたが、サービス活動収益は主に在宅介護の分野で利用者数がコロナ以前の状況に戻っていないため、前年度よりも 700 万円の増加にとどまりました。しかし、サービス活動費用は職員確保の困難さからの派遣職員の導入や人材紹介料の増加、物価高騰の影響により、前年度より 1 億 5700 万円増加し、経常増減差額で約▲7800 万円の赤字となりました。

2023 年度の人件費率(サービス活動収益比)は 78.2%で 2022 年度の 74.3%と比較すると約 4 ポイント増加していますが、これは前年度の多額の経常経費寄附金による影響で、寄附を除く収益に対する人件費率は前年度 77.3%となりますので、今年度は前年比 1%程度の増加傾向です。

当期活動増減差額で赤字▲8800 万円となりました。2024 年度は 4 月に介護報酬改定があり、訪問介護以外の事業ではプラス改定でしたので、早急に改定対応を行い、個別の経営検討など早急に経営改善対策を実施します。

すこやか福祉会常務理事 菊地 雅彦

○資金収支計算書

単位:千円

科目	予算	決算	差異
事業活動収入	3,505,595	3,494,626	+10,969
事業活動支出	3,465,637	3,479,702	▲14,064
事業活動収支差額	+39,958	+14,924	+25,033
施設整備等収入	79,835	79,835	0
施設整備等支出	127,248	127,206	+42
施設整備収支差額	▲47,413	▲47,371	▲42
その他活動収入	149,848	149,873	▲25
その他活動支出	111,860	111,860	0
その他収支差額	+37,988	+38,013	▲25
当期資金収支差額	+30,533	+5,566	+24,967
前期末資金残高	679,646	679,646	0
当期末資金残高	710,179	685,213	+24,967

○事業活動計算書

単位:千円

科目	当年度	前年度	増減額
サービス活動収益	3,482,172	3,475,265	+6,907
サービス活動費用	3,563,862	3,407,361	+156,502
サービス活動増減差額	▲81,691	+67,904	▲149,595
サービス活動外収益	12,454	15,570	▲3,115
サービス活動外費用	9,053	18,342	▲9,289
サービス活動外差額	+3,401	▲2,772	+6,174
経常増減差額	▲78,289	+65,132	▲143,421
特別収益	52,160	146,762	▲94,602
特別費用	61,981	101,737	▲39,756
特別増減差額	▲9,821	+45,024	+45,962
当期増減差額	▲88,110	+110,156	▲198,267

“所長のこころ” ♡

ヘルパーステーションさくら 黒澤 かなめ



信頼する仲間と地域の暮らしを支えます！

昨年 11 月にさくら福祉会はすこやか福祉会と法人合併し、あっという間に半年が過ぎました。

あわただしく過ごす中、新しい出会いや発見に多くの気づきや刺激を受け、日々奮闘しています。

職員やご利用者様・ご家族様、連携する多職種の方々など、多くの人に支えられ、ヘルパーステーションさくらの所長として 7 年目になります。皆様には本当に感謝しています。ありがとうございます。

今年度は、介護報酬改定で訪問介護の報酬引き下げがありました。現場で働く私たちとしては大きな不安を感じています。多くのご利用者様に対応したいという気持ちがあっても担い手の不足等、改善の見込みがあるのか？問題は深刻です。

在宅介護は私たち、訪問介護だけではなく、ご家族様・医療・多職種の連携でご利用者様を支えています。

人と人とのつながりに心が温まったり、また考えさせられることも多くあります。

訪問介護はその「チームケア」の一員として重要な役割を担っていると自信をもっています。

そんな素敵な訪問介護のよいところや必要性を多くの人に伝えていければ…と微力ながら思っています。

今後もサービスの質の向上に努め、住みなれたまちで職員と利用者様が笑顔でいられるよう見守っていきたいと思います。 【所長 黒澤 かなめ】



月刊 DAY (2024 年 1 月号) 特集 『全国の魅力的なデイサービス』に掲載！

デイサービスセンター采女の里



月刊 DAY 2024 年 1 月号 『全国の魅力的なデイサービス』の特集ページに「デイサービスセンター采女の里」(埼玉県三郷市)が掲載されました。

デイサービスセンター采女の里は『第2の我が家』をコンセプトに、『裸足で過ごすデイサービス』として、フロア全面にジョイントマットを敷き、ご自宅で過ごす感覚と同じような状況にしています。

動ける身体を作るためには足の機能を向上させる必要があると考え、足指5本ソックスを着用し足の指の動きを確認し、下肢の状態を必ず観察しています。冷えはないか？浮腫みはないか？歩行状態はいつもとお変わりはないか？

など「サーキット トレーニング」やジョイントマット上に横になりストレッチやほぐしをしながら確認しています。

「サーキット トレーニング」には足つぼや青竹踏みなどがあり、取り組むことで、血流が良くなり、脳の活性化にもつながり、活動的に過ごすことができます。

裸足で過ごすこと以外にも背もたれのない椅子やベンチに座り、「背面開放」の機会を作る事で、自然と体幹が鍛えられる取り組みも行っています。

今後も引き続きこの取り組みを続け、ご利用者さまが生き生きとその人らしく過ごしていけるように支援してまいります。 【所長 松村 佐知子】

＼介護現場のお助けBOOK！／月間DAY

URL : <https://daybook.jp/backnumber.html>



月間 DAY 2024 年 1 月号【表紙】

保育だより

「新しい年がスタートしました」
東金町小ひよどり学童保育クラブ



新しい1年がスタートし、東金町小ひよどり学童保育クラブ(葛飾区東金町)には1年生38名、2年生30名、3年生3名、4年生2名、6年生1名、計74名の子ども達が毎日登所しています。1年生は学童での生活に少しずつ慣れ毎日「ただいま」、「今日のおやつはなに?」と元気いっぱいに登所しています。宿題を終えた後は自分の好きな遊びを見つけ、のんびりと遊ぶ姿がみられます。

また、2年生以上の子ども達は新しい仲間と出会えた事を喜び、1年生に学童での遊びや、片づけ方などを教えたり、一緒に遊ぶ姿もみられます。

室内遊びでは、プラバン、アイロンビーズ、コマ回し、けん玉、折り紙、ビーズ、レゴ、トランプ等、そして子ども達が考えた様々な大会(マンカラ大会やじゃんけん大会)が開かれ学童内はいつも活気に溢れています。

外遊びでは広い校庭をめいっぱい使い、全学年混合のドッジボール、サッカー、野球、鬼ごっこ、靴飛ばし、虫取りや一輪車など毎日汗をかきながら遊んでいる子ども達。そんな姿に私たちは毎日たくさんの元気をもらっています。

学童に帰ってきたら、自分の思いを表現できる、やりたい遊びをめいっぱいできる、ホッとできる、そんな学童を子ども達と一緒に作っていきたいと思います。

【東金町小ひよどり学童保育クラブ 村上 和歌子】



室内あそびの様子

すこやか福祉会を支援する会主催

趣味・特技を活かした作品募集中

すこやか作品展

優秀賞
参加賞
あり



昨年の作品展会場

毎年恒例の「すこやか作品展」を今秋も開催することとなりました。

職員、ご利用者さま、施設・団体で参加、個人で参加、地域の方も大歓迎です。

具体的なスケジュールは追ってお知らせいたします。皆さまのご応募をお待ちしております。ぜひ奮ってご参加ください。

【景品】参加賞あり お楽しみに

【お問い合わせ】電話 03-5648-8250

葛飾やすらぎの郷内(すこやか福祉会を支援する会)

↓ 昨年の優秀賞作品の一部



団体:『クジラ』 新宿在宅サービスセンター



団体:『夏の思い出』
デイサービスセンターみたて



個人:『夏の葉っぱが光ってる』
GHかなまち 平野英子様